

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	グラフィックデザイン実習5B	
科目基礎情報							
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名	全		開設期	前期
対象年次	3 年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	2単位				授業形態	実習	
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。						
担当教員情報							
担当教員	経真珠美			実務経験の有無・職種	有・デザイナー、イラストレーター		
学習目的							
この科目では、2年間で習得した技術、表現方法を活かしてリアルなデザイン制作に挑戦します。ある程度のボリュームの制作物を同じクオリティで細部まで整えて同じクオリティで完成させる体験をします。実際の仕事では質と量ともに求められますし、専門学校でデザインする一番の特長はこの制作物のボリュームに表れるはずで							
到達目標							
一点の作品を完成させることはそれほど難しいことではありません。しかし複数の数の作品を同じクオリティで作りきるとなると、思いっただけでは限界があります。アイデアも枯渇しますし、作品の情報量も薄くなります。この授業では、制作するテーマを明確にしてそれぞれの作品の設定や関連性を構築し、ストーリーを作ることで一貫性を持たせ、制作物のクオリティを維持しながらも量的にも充実した作品づくりを行います。							
教育方法等							
授業概要	デザイン側からの課題としてパンフレットや雑誌、イラスト側からの課題として本の表紙デザインやパッケージを連作として制作します。また、このほかにロゴ、ポスターなどの単体のアイテムの制作も行います。						
注意点	課題作品は、シリーズや連作など所定の数を完成させます。ページ物のデザインでは表紙から裏表紙まで所定のページ数をデザインし完成させます。その他の課題でも同様です。持続して制作するために欠席はしないようにしましょう。4 分の 3 以上の出席がない場合は評価が得られなくなるので注意しましょう						
評価方法	種別	割合	備 考				
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する				
	課題完成度	70%	提出課題完成度を総合的に評価する				
	リサーチ						
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1 回～1 5 回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1 回	授業内容オリエンテーション		各課題への取り組み方とスケジュール確認など				
2 回	課題① 企画を考える		課題に沿って、テーマを考える				
3 回	課題① 企画決定		各自が設定したテーマにあわせた内容、アイテムなどを決める				
4 回	課題① デザイン案		サムネール(ラフスケッチ) 制作開始				
5 回	課題① デザイン案 制作		デザイン案が決定した順に制作				
6 回	課題① 制作 1		各自のテーマに沿って制作				
7 回	課題① 制作 2		各自のテーマに沿って制作				
8 回	課題① 講評		各自のテーマに沿って制作したものをプレゼンテーション 講評				
9 回	課題② 企画を考える		課題に沿って、テーマを考える				
1 0 回	課題② 企画決定		各自が設定したテーマにあわせた内容、アイテムなどを決める				
1 1 回	課題② デザイン案		サムネール(ラフスケッチ) 制作開始				
1 2 回	課題② デザイン案 制作		デザイン案が決定した順に制作				
1 3 回	課題② 制作 1		各自のテーマに沿って制作				
1 4 回	課題② 制作 2		各自のテーマに沿って制作				
1 5 回	課題② 講評		各自のテーマに沿って制作したものをプレゼンテーション 講評				